

¹⁸F-FDG PET/CT検査について

検査前の注意点

検査前の 注意点



検査前 6 時間は絶食です。糖分を含む飲食物は中止し、水は適宜飲んでください。

検査前日と当日の運動や肉体労働は控えてください。

絶食中に糖分を含んだ飲食をすると、検査薬剤が取り込まれず診断が不正確になります。その場合、検査はお受けできませんのでご了承ください。

- 心サルコイドーシスの診断の場合は、絶食時間が異なり18時間絶食です。絶食前最後の食事は、栄養指導を受けた食事内容としてください。
- 点滴治療を受けている方は、絶食中に糖分を含む点滴は中止してください。
- 糖尿病の治療を受けている方は、絶食中に糖尿病治療薬の服用、インスリン注射は行わないでください。
- 医師より処方された薬を服用中の方は、シロップなど糖分を含むものや糖尿病治療薬以外の薬であれば普段通り服用しても構いません。(ご不明な場合は、当日薬をお持ちください。)
- 痛みや閉所恐怖症などで撮影が難しい方は、主治医と相談の上、検査に必要な薬をお持ちください。当センターでの処方はありません。
- 抗不安薬などの眠気やふらつきの副作用がある薬を服用して検査される方は、ご自身で車を運転されての来院はおやめください。
- 装置管理の都合上、室内温度を下げています。必要な方は金属のついていない肌着や靴下をお持ちください。
- おむつや尿パッドをご使用の方は、替えをお持ちください。
- 介護が必要な方は、検査中の付き添いをお願いする場合があります。

検査の流れ

受付

1 階で、健康保険証、同意書、問診票をご提示ください。

受付後、2 階でお待ちください。

検査時間に合わせて薬剤を準備するため、受付時間は必ずお守りください。

更衣

金属を含む装身具を外して、検査着に着替えてください。

〔入れ歯、カイロ、金属のついた衣服、ウィッグ、ヘアピン、携帯電話、時計、貴金属類、持続血糖測定センサー、心電図用電極など〕

過度な化粧や香料はお控えください。

問診

身長・体重測定、血圧・血糖測定、問診票の確認を行います。

気になることがありましたら、遠慮なく職員にお尋ねください。

注射

(約5分)

検査薬剤 (^{18}F -FDG) を静脈注射します。

薬剤投与後約2時間は、検査区域から退出することはできません。

安静

(約1時間)

検査薬剤が体内に行きわたるまで、約1時間安静にします。

刺激を受けた部位に薬剤が集まるので、本などの持ち込みはお控えください。

余分な薬剤の排出を促すため、水は適宜飲んでください。水分制限のある方はお申し出ください。トイレは自由にご利用ください。

排尿

検査薬剤は尿中に排泄されます。膀胱内の薬剤をしっかりと排出し、下腹部の画像を鮮明にするため、撮影直前に排尿してください。

尿の飛散防止のため、トイレは座ってご利用ください。

おむつや尿パッドをご使用の方は、交換してください。

撮影

(約30分)

安静に仰向けで、約30分間撮影をします。

休憩

(約30分)

体内の薬剤の量が減少するまで、約30分間休憩をとります。

休憩後、必要に応じて追加撮影をします。

検査終了まで2時間半～3時間かかります。

会計

更衣後、1階受付にて会計をお済ませください。金沢大学附属病院駐車場をご利用の方は、駐車料金の割引処理を行いますので駐車券をご提示ください。

検査結果は、すみやかに紹介元医療機関にお届けいたします。

検診の方は、検査結果を1週間～10日前後にご自宅に郵送いたします。